

2022. 12. 20

『冬の贈り物』 壁面飾り

IN.県立中央病院



今年は賑やかな年末が送れると冬休みを楽しみに過ごしていましたが、11月下旬から『冬』をテーマに壁面飾り作製に取りかかった矢先、新型コロナウイルス感染症の8波が到来しました。医療関係者の方々の気持ちを考えると、早く応援メッセージを届けなければと思い、放課後はほぼ毎日壁面飾りづくりに取り組みました。

冬は寒く暗いイメージがありますが、“どんな冬もいつか終わる。そして春は必ずやってくる。”（アメリカの小説家）困難の後には必ず明るくて暖かい未来が来るので、ゴールを信じて今を乗り切ってくださいと思いを伝えました。

クラスメイトや受験真最中の3年生にも声をかけ、応援メッセージを書いてもらいました。メッセージは星とプレゼントボックス、雪だるまに持たせています。



贈呈式には、
夕方にも関わらず
沢山の病院関係者に
出迎えられ
生徒1人1人に
クリスマスプレゼントを
いただきました。

3年生が引退した後、先輩方の思いを引き継ぎ1年生3名で完成させました。
ほっこりする温かい壁面飾りだと喜んでいただけました。